

音楽でつなぐ人と街 海上自衛隊舞鶴音楽隊演奏会



新潟地本（本部長 1陸佐 小見明之）は5月21日ふれすぽ胎内にて行われた、中条胎内ロータリークラブ主催の海上自衛隊舞鶴音楽隊演奏会「WE LOVE MUSIC」を支援しました。胎内市では初開催となる同音楽隊の演奏会は「音楽でつなぐ人と街」を趣旨に地元の中条高校吹奏楽部のほか、一般公募による演奏者を募るなど音楽を介して市民を繋ぐ演奏会として開催されました。

本番での中条高校吹奏楽部、一般公募演奏者、舞鶴音楽隊の合同演奏にむけ、リハーサルで初めて顔を合せた音楽を愛する演奏者達に舞鶴音楽隊長が指揮棒を振ると、初めての演奏とは思えないほど完成度の高い演奏に、音楽隊長も「本番も良い演奏をしましょう。」と笑顔を見せました。



近恵子中条胎内ロータリークラブ会長の挨拶を皮切りに演奏会は中条高校吹奏楽部の演奏、舞鶴音楽隊の奏でる演奏は様々な年代の観客を魅了しました。近会長から「この演奏会の趣旨に賛同いただいた舞鶴音楽隊、中条高校吹奏楽部、また一般の演奏者の方々に感謝申し上げます。」とのお礼と舞鶴音楽隊長に花束が手渡された後、メインイベントの中条高校吹奏楽部、一般公募演奏者、舞鶴音楽隊の合同演奏「上を向いて歩こう」が披露されました。近会長もサクソフォンを抱え自ら演奏に入ると、会場は大いに盛り上がり、演奏に合わせた手拍子に会場は一体となり、演奏を楽しむ観客及びこの会を企画・主催していただいた中条胎内ロータリークラブの方々からも喜びの表情が見られました。演奏後には惜しめない拍手が送られ中条高校吹奏楽部員からは「音楽隊員からの演奏指導や合同演奏ができて幸せな時間でした。」と言った声や、来場者からは「心に響く演奏を聞いて勇気をもらいました。」との感想をいただき演奏会は終了しました。

新潟地本は今後も学生や市民等、地域と連携した自衛隊音楽隊の演奏会を行い、自衛隊をより身近に感じてもらうとともに音楽隊を始めとした幅広い職種のある自衛隊に興味を見つけていただき親しみを深めてもらえる広報活動を続けていきます。

